

八王子の昭和史をさぐる

日時

2024（令和6）年
6月15日（土）午後2時00分～4時00分

第1回

田町遊廓の大正・昭和史

－「田町遊廓」から「田町旅館街」へ－
講師：齊藤勉（八王子・昭和史の会会員）

八王子でいちばん小さな町・田町には、かつての遊廓のおもかげがかりうじて残っている。この遊廓は浦田（新地）の遊廓として始まり、1912年の町名である田町の誕生とともに「田町遊廓」となり、1958年まで存続した。その後は「田町旅館街」に衣替えし、四半世紀近く旅館として一般客に利用された。立川、調布、府中にあった遊廓と比較しつつ田町遊廓の大正・昭和史をたどる。

日時

2024（令和6）年
6月29日（土）午後2時00分～4時00分

第2回

小島善太郎の戦争画 「軍旗先進の図」をめぐって

－日中戦争での戦死者の慰霊を考える－
講師：井上健（八王子・昭和史の会会員）

八王子に住んだ静物、風景画の画家として知られる小島善太郎。彼の唯一の戦争画「軍旗先進の図」は、八王子市夢美術館に所蔵されるまで公開されることはなかった。砲火のなか旭日旗を掲げた兵士の一団が突撃していくシーンを、小島はなぜ、だれのために描いたのか。日中戦争開始直後の第2次上海事変で戦死した八王子出身の軍人、兵士たちの戦闘状況と慰霊をふまえてこの絵を考える。

- ◆会場 八王子市生涯学習センター（クリエイトホール）11階視聴覚室
- ◆受講料 各回500円（大学生300円、高校生以下無料）
- ◆申込み 不要。直接会場へお越し下さい（会場定員は70名）
- ◆問合せ先 井上（090（8085）1698）

